

別紙3 帳票一覧

システム名	No	帳票名	帳票概要	主要出力項目
積算システム	5-1-1	総括情報表	設計書の計算情報(単価適用日や諸経費補正区分等)を出力する。	設計書種別、適用単価区分、適用単価地区、単価適用日、諸経費体系区分、各種諸経費割増区分等。変更設計時は当初設計、変更設計の情報を共に出力する。
	5-1-2	総括情報表(5-1-1と同帳票でも可)	設計書の計算結果を出力する。	工事費、本工事費、付帯工事費、用地・補償工事費、本工事価格、付帯工事価格、補償工事価格、工事価格計、消費税等
	5-1-3	本工事費内訳表	設計書の内訳を出力する。	費目名称、工種名称、基礎単価名称、施工単価名称、数量、単位、単価、金額、費目コード、工種コード、基礎単価コード、施工単価コード、施工単価条件等の内訳入力情報及び直接工事費、共通仮設費、純工事費、現場管理費、工事原価、一般管理費、工事価格、消費税、請負対象工事費等。 各諸経費については、算出根拠となった諸経費率や率参照額及び諸経費算出式も出力する。 変更設計時：数量、金額は2段書きで出力し、追加した内訳行には上段にーで消し線を出力し、削除した内訳行には下段にーで消し線を出力する。
	5-1-4	工種明細表	工種データに数量を入力した場合に、配下の内訳を別表として工種明細表に出力する。	工種名称、工種コード、基礎単価名称、施工単価名称、数量、単位、単価、金額、基礎単価コード、施工単価コード、施工単価条件等。 変更設計時：数量、金額は2段書きで出力し、追加した内訳行には上段にーで消し線を出力し、削除した内訳行には下段にーで消し線を出力する。 出来高設計時：数量、金額は2段書きで出力する。
	5-1-5	科目内訳表	使用頻度の高い工事内訳をグループデータとして入力した場合に出力する。	グループデータコード、グループデータ名称、基礎単価名称、施工単価名称、数量、単位、単価、金額、基礎単価コード、施工単価コード、施工単価条件、第番号等。
	5-1-6	施工内訳表	施工単価の内訳を出力する。	施工単価コード、施工単価名称、施工単価規格1、施工単価規格2、単位当たり数量、第番号、施工単価を構成している内訳情報、施工単価条件等。
	5-1-7	施工一覧表	設計書内で使用されている施工単価を一覧形式で出力する。	施工単価コード、第番号、施工単価名称、施工単価規格1、施工単価規格2、単位、単位数量、金額、施工単価条件等。
	5-1-8	特殊基礎単価一覧表	設計書内で使用されている、設計者が任意で作成した基礎単価を一覧形式で出力する。	コード、名称、規格1、規格2、単位、単価等。
	5-1-9	機労材集計表	設計書内で使用されている、基礎単価を基礎単価データ内で設定している集計区分毎に集計した一覧表を出力する。	単価コード、集計区分、単価、数量累計、単位、単価名称、集計区分名称等。
	5-1-10	入力データー一覧表	設計書をチェックするためのチェックリストとして、本工事内訳表の行間を詰めた一覧表を出力する。	費目名称、工種名称、基礎単価名称、施工単価名称、数量、単位、単価、金額、費目コード、工種コード、基礎単価コード、施工単価コード、施工単価条件等の内訳入力情報及び直接工事費、共通仮設費、純工事費、現場管理費、工事原価、一般管理費、工事価格、消費税、請負対象工事費等。 各諸経費については、算出根拠となった諸経費率や率参照額及び諸経費算出式も出力する。
	5-1-11	使用重機一覧表	設計書内で使用している機械損料データを一覧表で出力する。施工単価内で使用されている場合には、使用している施工単価の情報も出力する。	機械損料コード、施工単価コード、施工単価名称等。
	5-1-12	グループデーター一覧表	設計書内で使用されている、グループデータを一覧形式で出力する。	コード、第番号、グループデータ名称、規格1、規格2、単位、単位数量、金額等
	5-1-13	工事数量総括表	作成した設計書にかかる数量総括表を出力する。	工種区分、工種、種別、細別、規格、数量、単位等
	5-1-14	積算内訳書	作成した設計書にかかる積算内訳書を出力する。	工種区分、工種、金額等
基準システム	6-1-1	基礎単価一覧表	基礎単価データの内容を出力する。	(簡易版)基礎単価コード、名称、単位、規格1、規格2等 (詳細版)基礎単価コード、名称、単位、規格1、規格2、単価(世代別)、集計区分等
	6-1-2	施工単価一覧表	施工単価データの内容を出力する。	(簡易版)施工単価コード、名称、単位、規格1、規格2等 (詳細版)施工単価コード、名称、単位、規格1、規格2、施工条件、構成項目、行列レコード、条件演算文等
	6-1-3	施工単価親子階層表	構成項目に施工単価データがある施工単価データについて階層表を出力する。	施工単価コード、施工名称、規格名称、階層図等
	6-1-4	未使用基礎単価一覧表	施工単価内で使用されていない基礎単価の一覧表を出力する。	基礎単価コード等
	6-1-5	施工単価クロスリファレンス	基礎単価、施工単価の相互利用関係が判別できる帳票を出力する。	基礎単価コード、施工単価コード等
	6-1-6	諸経費一覧表	諸経費データに登録している内容を、諸経費体系、年度版を指定し出力する。	諸経費体系、年度版、諸経費率、演算文等
	6-1-7	工事工種体系データー一覧表	指定したレベルまでの新工種データをツリー状に出力する。	工種コード、工種名称等
	6-1-8	施工単価版下	施工単価に指定している、施工条件等を出力する。	施工単価コード、名称、規格1、規格2、単位、施工条件等
運用保守	7-1-1	機労材集計・抽出プログラム	指定した条件と設計書から機労材を集計し、集計結果をCSV形式と帳票へ出力する(独自機能プログラム)。	単価コード、条件、事務所番号、利用者番号、工事番号、設計書ファイル名、備考
	7-1-2	設計書一覧印刷プログラム	指定した設計書管理フォルダから設計書一覧をCSV形式と帳票へ出力する(独自機能プログラム)。	フォルダ名、ファイル名、設計書番号、世代、設計区分、単価適用日、費目、工種、最終処理日、備考
	7-1-3	設計書登録プログラム	既存の設計書ファイルに工事名称・事務所番号・利用者番号の情報を付与して、登録先フォルダを保管する(独自機能プログラム)。	工事名称、事務所番号、利用者番号、設計書ファイル名
	7-1-4	設計書内使用コード集計プログラム	指定した条件に一致する設計書から単価コード、年度毎に設計書の本数を集計し、CSV形式に出力した内容をExcelイメージで集計結果を表示する(独自機能プログラム)。	抽出条件、抽出事務所フォルダ名、単価コード、名称、規格、施工内使用、前々年度、前年度、年度、合計、備考

実現する帳票レイアウトのためのカスタマイズは最低限のものとし、別紙4「現行の帳票レイアウト」に表示されているものを帳票に表示させるものとする。